

市民の皆様へのメッセージ

本日、笠岡市で16例目の新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されたと岡山県から発表がありました。

笠岡市在住の50代男性会社員で2月16日に発症し、2月17日にPCR検査を実施、2月18日に陽性が確認されました。症状は軽症で、現在は入院加療中です。

濃厚接触者及び感染経路については岡山県が調査中です。

笠岡市においては、今後も岡山県と連携し、一層の感染防止対策を図るとともに、市民の皆様へ速やかに情報を発信してまいります。

全国では、医療提供体制のひっ迫が依然、深刻な状況にあることを踏まえ、緊急事態宣言の延長が10都府県に発出されています。

改めて市民・事業者の皆様には、次の2点のことをお願いいたします。

1点目、緊急事態宣言が発出されている東京都、大阪府、京都府、埼玉県、千葉県、神奈川県、岐阜県、愛知県、兵庫県、福岡県など、感染が拡大している地域との往来は、最大限控えてください。

2点目、長時間、大人数での飲食は控えてください。岡山県内の感染事例を見ると、会食や、接待を伴う飲食によるものが多くなっています。また、食事中においては、歓談時のマスク着用をお願いします。

国内においては2月17日から新型コロナウイルスワクチンの医療従事者への先行接種が始まりました。

笠岡市においても、昨日、笠岡市立市民病院に超低温冷凍庫「ディープフリーザー」が配備されるなど、国の方針も踏まえて県と連携して対応を進めております。

4月以降、高齢者、高齢者以外の基礎疾患を有する方、その他の方の順に接種を実施する予定です。

新型コロナウイルスワクチンは無料で接種できます。希望される全市民が速やかに接種できるように、笠岡医師会と連携して、接種体制の整備を進めてまいります。

繰り返しのお願いになりますが、市民の皆様におかれましては、感染予防対策へ強い意識を持ち、緊急事態宣言が発出されている厳しい状況を一丸となって乗り越えるためにも、手指消毒やマスクの着用、三密の回避などの徹底をお願いいたします。

令和3年2月19日
笠岡市長 小林嘉文